

施策分析シート（令和6年度）

No1

施策名	緑とうるおい豊かな生活環境づくり	施策No	08-01	部課名	防災都市づくり部土木管理課	課長名	諸角	内線	2710
関連部課名	防災都市づくり部基盤整備課								
行政評価事業体系	分野	IV	環境先進都市						
	政策	08	良好で快適な生活環境の形成						

目的	花と緑を通して幸せを実感できる街を実現するために、公園面積の拡大や緑被率・緑視率の向上を図るとともに、花や緑に関わる活動への参加機会を提供し、区民一人ひとりの緑化意識の高揚につなげる。また、緑のあるオープンスペースを確保し、防災性の向上を図る。								
指標	幸福実感指標名		指標の推移			指標に関する質問文			
			3年度	4年度	5年度				
	①	生活環境の充実	3. 26	3. 24	3. 24	お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じますか？			
	②	子育て・教育環境の充実	3. 57	3. 54	3. 55	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設など（提供しているのが、民間か行政かを問わず）が充実していると思いますか？			
	③	防災性	2. 32	2. 29	2. 35	お住まいの地域は災害に強いと感じますか？			
	④								
	施策の成果とする指標名		指標の推移					指標に関する説明	
			3年度	4年度	5年度	6年度見込み	目標値（8年度）		
	①	公園・児童遊園面積（ha）	44. 8	45. 3	45. 3	45. 2	48. 0	目標値算定は、人口184, 000人×3㎡=55. 2ha	
	②	都電沿線バラの植栽数（株）	13, 490	13, 490	13, 490	13, 490	14, 000	数字は概数	
	③	街なか花壇の数（か所）	96	97	97	100	152	最終目標：全町会への設置	
	④								
	⑤								

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	4年度	5年度	差額	勘定科目	4年度	5年度	差額
	給与関係費	129, 878	132, 594	2, 716	地方税等	0	0	0
	物件費	488, 063	466, 530	▲ 21, 533	国庫支出金	0	19, 694	19, 694
	維持補修費	57, 632	54, 592	▲ 3, 040	都支支出金	34, 753	22, 704	▲ 12, 049
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	6, 689	15, 007	8, 318	使用料及び手数料	37, 462	40, 190	2, 728
	減価償却費	128, 828	130, 055	1, 227	その他	1, 437	1, 809	372
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	73, 652	84, 397	10, 745
	賞与・退職給与引当金繰入額	9, 166	18, 882	9, 716	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 972, 871	▲ 1, 005, 214	▲ 32, 343
	その他行政費用	226, 267	271, 951	45, 684	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	1, 046, 523	1, 089, 611	43, 088	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 972, 871	▲ 1, 005, 214	▲ 32, 343
	特別費用(g)	36, 027	2, 023	▲ 34, 004	特別収入(f)	10, 960	0	▲ 10, 960
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	▲ 25, 067	▲ 2, 023	23, 044	当期収支差額(e)+(h)	▲ 997, 938	▲ 1, 007, 237	▲ 9, 299
貸借対照表	勘定科目	4年度	5年度	差額	勘定科目	4年度	5年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	6, 435	7, 566	1, 131
	有形固定資産	36, 964, 480	43, 280, 017	6, 315, 537	その他の流動負債	0	0	0
	土地	35, 297, 246	41, 657, 693	6, 360, 447	固定負債	79, 599	86, 259	6, 660
	建物	1, 366, 473	1, 379, 832	13, 359	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 712, 876	▲ 752, 934	▲ 40, 058	退職給与引当金	79, 599	86, 259	6, 660
	工作物等	4, 288, 611	4, 356, 139	67, 528	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 3, 274, 974	▲ 3, 360, 713	▲ 85, 739	負債の部合計	86, 034	93, 825	7, 791
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	36, 885, 896	43, 193, 642	6, 307, 746
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	36, 885, 896	43, 193, 642	6, 307, 746
	その他の固定資産	7, 450	7, 450	0	負債及び正味財産の部合計	36, 971, 930	43, 287, 467	6, 315, 537
	資産の部合計	36, 971, 930	43, 287, 467	6, 315, 537				

財務諸表に関する特徴的事項等

○行政費用の物件費は、都市計画公園用地取得に係る建物等調査・補償額算定委託費の計上科目を見直したことにより、令和5年度から物件費をその他行政費用に付け替えたため減少している。

○行政費用のその他行政費用は、主に公園、児童遊園の新設拡充費及び改良費であり、投資的経費である天王公園予定地建物解体工事や荒川四丁目公園フェンス外整備工事等により増額となっている。

○行政収入の使用料及び手数料は、主に公園内の運動施設に係る使用料及び屋外広告物の許可手数料である。

○行政収入のその他は、主にあらかわバラの市売上金である。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○『荒川区花と緑の基本計画』に基づき、公園等面積55.2haを目指し、平成6年度に20.3haであった公園等の面積を着実に増加させ、令和5年度には45.3haとなった。なお、令和2年度末には、南千住浄水場跡地を、令和3年度末には、町屋二丁目公園拡張用地を取得しているほか、宮前公園拡張用地については、令和5年度末現在も用地取得に向け、折衝を続けている（土地開発公社による取得）。 ○区のみどりの軸として、都電沿線へのバラの植栽事業を継続している。また、あらかじめバラの市や尾久の原公園シダレザクラ祭りなどの緑化イベントについては、新型コロナウイルス感染症が蔓延する前の規模に戻して開催した。 ○区内に花と緑の空間を創出していくために、区民が主体となって行う花壇づくりを支援し、街の環境美化と区民のコミュニティの醸成を図った。なお、平成18年度に13箇所であった区民ボランティアが管理する「街なか花壇」は、令和5年度末現在、97箇所にまで増加している。
課題	○『荒川区花と緑の基本計画』で目標に掲げている、公園等面積を確保するためには、引き続き、公園やオープンスペースを整備する必要がある。また、地域の核となる公園については、時代の要請と区民ニーズに応え、魅力ある公園となるよう、計画的にリニューアルを行う必要がある。 ○都市計画公園の整備工事を着実に進めるとともに、整備後の維持管理方法についても、検討を行う必要がある。 ○バラの維持管理を行うためには、知識と技術が必要である。都電沿線や沿線の公園等に植栽したバラは膨大であり、この維持管理を行うための人材を継続的に確保する必要がある。 ○「街なか花壇」については、地域偏在がある。また、各団体ともに、ボランティアの高齢化が目立ってきたため、若い世代の参加を促す必要がある。
今後の方向性	○公園等面積の整備目標の達成に向けて、都市計画公園の整備を着実に進めるために、更なる用地の確保に努める。また、新設や改修に当たっては、地域の方々の意見も取り入れ、多くの区民に愛され利用される魅力ある公園づくりを進める。また、地域の核となる公園については、それぞれ特色のある公園としてリニューアルするため、大規模公園のあり方を策定し、その方針に基づき再整備の時期や内容について、検討していく。 ○公園整備を確実に進めるために、各種補助金などの財源を確保するとともに、計画から設計、施工、維持管理までを見据え、民間活力の導入も視野に入れて検討を進める。 ○軌道内に植栽しているバラの維持管理を継続的に行うために、委託方法の検討を行う。また、沿線の公園等のバラについては、「荒川バラの会」などのボランティア団体へ協力を求め、官民協働による維持管理を進めていく。 ○各種ボランティア団体の活動を連動させるとともに、町会等との連携も図り、若い世代によるボランティア活動への参加を促し、区民による緑化活動の活性化を図っていく。また、防災スポット等のオープンスペースの整備と併せた「街なか花壇」の設置や、町会との維持管理協定の締結により、区民が花と緑に親しめる場所を拡げていく。

施策の分類		分類についての説明・意見等	
6年度	7年度		
重点的に推進	重点的に推進	心豊かな区民生活に寄与するために、公園等の整備を促進するとともに、官民協働により花と緑のまちづくりを推進する必要がある。また、地域の防災性向上のために、目標とする公園等の面積確保に向けて積極的に取り組む必要がある。	

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
都市計画公園用地取得事務	11-02-18	27,996	23,740	19,797	15,538	重点的に推進	重点的に推進	安心で快適な魅力ある街づくりを実現する都市計画公園の整備に伴う用地取得は、計画を実現するための重要な要素であるため、重点的に推進する。
屋外広告物事務	11-03-02	7,313	5,978	1,608	1,308	推進	推進	屋外広告物を規制することは、良好な景観の形成等に貢献する事業であるため、推進する。
みどりの条例関係事業	11-04-21	15,539	26,733	4,710	13,240	重点的に推進	重点的に推進	緑被率の向上と一人当たりの公園面積の拡大に向け、重要な事業であるため重点的に推進する。
都電沿線バラ植栽事業	11-04-22	26,593	24,390	21,150	17,910	推進	重点的に推進	区民の満足度も高く、観光の視点からも重要な事業であるため、重点的に推進する。
あらかわバラの市	11-04-23	15,216	15,715	9,335	9,462	改善・見直し	改善・見直し	バラの市は14回を数え来場者数は安定してきているが、客層が固定化している傾向にある。様々な世代の方が訪れ、より緑化の普及につながるようなイベントとするため、内容や開催方法等、適宜改善をはかっていく。
区民主体の街なか花壇づくり事業	11-04-24	15,020	21,417	10,894	10,980	推進	重点的に推進	区民と協働して花と緑のまちづくりを進めるための重要な事業であるため、重点的に推進する。
花の公園整備事業	11-04-25	12,071	6,316	5,546	5,343	継続	継続	花と緑のまちづくりのモデルとなる事業であるため、継続して実施する。
公園管理事業	11-04-26	474,089	487,005	355,970	362,573	推進	推進	公園を快適に利用できるような適正に維持管理する事業であるため、推進する。
児童遊園管理事業	11-04-27	122,825	130,055	86,423	88,353	推進	推進	児童遊園を快適に利用できるような適正に維持管理する事業であるため、推進する。
公衆トイレ管理事業	11-04-28	27,694	32,123	14,267	15,571	推進	推進	トイレ利用者が快適に利用できるよう管理する事業であるため、推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
公園改良事業	11-04-29	66,300	48,166	121,742	66,706	重点的に推進	重点的に推進	公園の安全性や快適性等の向上を図る上で必要な事業であるため、重点的に推進する。
公園新設拡充事業	11-04-30	179,198	221,022	3,074,278	6,573,289	重点的に推進	重点的に推進	緑の拠点となる公園の整備は、緑の量的な充実に直接結びつく事業であるため、重点的に推進する。
児童遊園改良事業	11-04-31	17,946	16,171	22,245	28,540	推進	推進	児童遊園の安全性や快適性等の向上を図る上で必要な事業であるため、推進する。
児童遊園新設拡充事業	11-04-32	36,541	27,289	73,294	41,743	推進	推進	児童遊園の整備は、子育て支援策や街の防災性向上にも効果的な事業であるため、推進する。
公衆トイレ新設改良事業	11-04-33	2,180	3,493	—	—	推進	推進	バリアフリー新法を満たさない施設が存在することや経年とともに劣化していく施設であることから、安全性や快適性の向上を図る上で必要な事業であるため、推進する。
合 計		1,046,521	1,089,613	3,821,259	7,250,556			